

以下、本文-----

研究課題名『ナショナルデータベースを用いた、非がん終末期医療の質の全国調査に関する研究』に関する情報公開

1．研究の対象

2016年4月～2020年3月に、がん・心疾患・脳血管疾患・呼吸器疾患・腎疾患・神経疾患・認知症・老衰でお亡くなりになられた、年齢20歳以上の方

2．研究目的・方法・研究期間

・目的

- 1) 電子レセプトを用いて全国の非がん患者の終末期医療の質を明らかにする。
- 2) 終末期医療の質の関連要因を探索する。

・方法

2016年4月1日～2020年3月31日に、がん・心疾患・脳血管疾患・呼吸器疾患・腎疾患・神経疾患・認知症・老衰でお亡くなりになられた、年齢20歳以上の患者様に関する、死亡前1か月間のレセプトデータを、匿名化された状態で厚生労働省より受け取ります。レセプトデータから、死亡前1ヶ月間の医療・死亡前1年間の入院・医療機関情報を得て、専門的緩和ケア利用や医療用麻薬使用の有無、終末期の積極的治療を示す死亡前30日の心臓マッサージ・人工呼吸器・気管内挿管等の実施や集中治療室入室の有無等を調査します。

・期間

倫理委員会承認後 ～ 2024年3月

3．研究に用いる情報

・情報の種類

本研究で対象となるデータは、レセプトデータです。生年月日や病歴、治療歴等が含まれますが、個人を特定しうる情報に関しては、すべて匿名化された状態で研究利用いたします。そのため、研究の際に扱うデータは個人を特定しうる情報を全て削除したデータのみとなります。

・情報の保存と破棄

レセプト情報データは研究終了後ただちに廃棄されます。匿名化された集計表のみ、研究終了日から10年間保管される可能性があります。情報を破棄する場合は、研究責任者が責任をもって匿名化を確認した上で破棄いたします。

・個人情報の取り扱い

名古屋大学内の専用解析室にある、外部ネットワークに接続されていない解析用のコンピュータで管理いたします。データはコンピュータ本体には保存せず、外付けハードディスクドライブに保存いたします。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻包括ケアサイエンス領域

高度実践看護開発学講座

担当者：川島有沙、佐藤一樹

住所：〒461-8673 名古屋市東区大幸南 1-1-20

TEL&FAX：052-719-1109

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻 准教授・佐藤一樹